



「思春期・青年期の発達障害者が自分らしく生きるための支援」

行動分析学から学ぶ

発達障害のある子どもが成長し、自分の障害のことや友人関係のこと、また将来のことに悩み、不安を感じる中で、子どもたちが自分らしく生きるためには、専門家や支援者、そして保護者は、彼らにどんな支援ができるのでしょうか。学校生活や卒業後の将来の準備には何が必要なのでしょう？思春期の不登校や今からすべき就労支援などにも焦点を当て、いつも就労支援の連続講座でお世話になっている、兵庫教育大学大学院特別支援教育専攻・教授の井澤信三先生にわかりやすくお話していただきます。

コロナウイルス感染症拡大のためオンラインでの開催とさせていただきます。

記

日 時 令和4年1月23日（日）12：45受付開始

開演13：00～15：30

講 師 井澤 信三 先生 兵庫教育大学大学院 特別支援教育専攻 教授

定 員 **50名**

参加費 **無 料**

お申込み先 E-mail : mohshikomi.swd@gmail.com

件名は 「1月23日学習会」 をお願いします。

**申し込まれた方には、返信します。5日たっても返信のない方は、再度お申込みください。
尚、警報等緊急時にご連絡がつくよう必ず連絡先（メール・携帯番号など）を明記下さい。**

※必要事項をご明記の上お申込みください。

- ①申し込み者氏名
- ②おこさん（当事者さん）の年齢
- ③所属（ピュアコスモ会員は地区名を、会員外の一般の方は保護者、支援者、医療関係者、教育関係者など明記ください。）
- ④連絡先 （URLが受け取れるアドレスをお願いします。）
- ⑤先生に聞いてみたいこと（先生のお話の参考にします）